

分野	教育内容	授業科目	学習時期		
			1年	2年	3年
基礎分野	科学的思考の基盤	教育学	○		
		論理学	○		
		情報科学	○		
		統計学		○	
	人間と生活・社会の理解	社会学	○		
		地域と社会	○		
		哲学	○		
		心理学	○		
		生命倫理学	○		
		人間関係論	○		
		英語	○		
		運動と健康	○		
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖学総論	○		
		解剖学各論	○		
		生理学Ⅰ（生命と恒常性）	○		
		生理学Ⅱ（からだの支持と構造・情報処理・環境からの防御）	○		
		生化学	○		
		栄養学	○		
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	○		
		薬理学	○		
		微生物学	○		
		疾病と治療Ⅰ（脳神経・運動器）		○	
		疾病と治療Ⅱ（呼吸器・循環器）		○	
		疾病と治療Ⅲ（消化器・内分泌・代謝）		○	
		疾病と治療Ⅳ（血液造血・アレルギー・膠原病・感染症）		○	
		疾病と治療Ⅴ（腎・泌尿器・女性生殖器）		○	
		疾病と治療Ⅵ（皮膚・眼・耳鼻咽喉・歯・口腔）		○	
	健康支援と社会保障制度	医学概論	○		
		公衆衛生学	○		
		情報と医療	○		
		社会福祉		○	
		関係法規		○	
		家族看護論	○		

専門分野	基礎看護学	看護学概論	○		
		看護理論と看護研究の基礎	○		
		基礎看護技術Ⅰ（基本技術）	○		
		基礎看護技術Ⅱ（日常生活援助技術）	○		
		基礎看護技術Ⅲ（ヘルスアセスメントとフィジカルアセスメント）	○		
		基礎看護技術Ⅳ（看護過程）	○		
		基礎看護技術Ⅴ（健康状態の経過に応じた看護）		○	
		基礎看護技術Ⅵ（診療に伴う看護技術）		○	
		基礎看護技術Ⅶ（フィジカルアセスメントと臨床判断）		○	
	地域・在宅看護論	地域・在宅看護論概論Ⅰ（地域で支え合う暮らしを考える）	○		
		地域・在宅看護論概論Ⅱ（在宅療養を支えるしくみと看護の展開）		○	
		地域・在宅看護論方法論Ⅰ（暮らしの場で行う看護・在宅看護技術）		○	
		地域・在宅看護論方法論Ⅱ（在宅看護実践の考え方）			○
	成人看護学	成人看護学概論	○		
		成人看護学方法論Ⅰ（疾病・症状推理の看護）		○	
		成人看護学方法論Ⅱ（成人の健康と社会・生活）		○	
		成人看護学方法論Ⅲ（がん看護と緩和ケア）		○	
	老年看護学	老年看護学概論	○		
		老年看護学方法論Ⅰ（高齢者の生活を整える看護）		○	
		老年看護学方法論Ⅱ（「生きぬく」ことを支える看護）		○	
		老年看護学方法論Ⅲ（エンドオブライフケア）			○
	小児看護学	小児看護学概論	○		
		小児看護学方法論Ⅰ（子どもに多い疾患と看護）		○	
		小児看護学方法論Ⅱ（子どもを育む方法と看護）		○	
	母性看護学	母性看護学概論	○		
		母性看護学方法論Ⅰ（女性のライフサイクルと看護）		○	
		母性看護学方法論Ⅱ（妊娠・分娩・産褥・新生児の異常に伴う看護）		○	
	精神看護学	精神看護学概論	○		
		精神看護学方法論Ⅰ（こころの働きとコミュニケーション）		○	
		精神看護学方法論Ⅱ（疾病と治療に伴う看護）		○	
	領域横断科目	健康診断と保健指導		○	
		専門職連携教育		○	
		周術期と看護		○	
		薬物と看護		○	
		看護実践と法制度			○
		臨床判断と看護の実践			○

専門分野	看護の統合と実践		看護管理			○
			看護研究			○
			災害看護			○
			医療安全		○	
	臨地実習	基礎看護学	基礎看護学実習Ⅰ	○		
			基礎看護学実習Ⅱ		○	
		地域・在宅看護論	地域・在宅看護論実習Ⅰ	○		
			地域・在宅看護論実習Ⅱ		○	
			地域・在宅看護論実習Ⅲ			○
		成人看護学	成人看護学実習Ⅰ		○	
			成人看護学実習Ⅱ			○
		老年看護学	老年看護学実習Ⅰ		○	
			老年看護学実習Ⅱ			○
		小児看護学	小児看護学実習			○
		母性看護学	母性看護学実習			○
		精神看護学	精神看護学実習			○
		看護の実践と統合	統合実習			○